

人工知能(AI)を用いた内視鏡検査の精度向上のための研究 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年5月13日～2019年9月30日

〔研究課題〕 AI（人工知能）による内視鏡画像自動診断（病変拾いあげ）システムの実証実験

〔研究目的〕 この研究の目的は、人工知能(AI)の内視鏡画像診断能力を向上し、内視鏡検査の精度とスピードを上げることで内視鏡検診に関わる専門医の負担軽減が可能にすることです。

〔研究意義〕 内視鏡診断において専門医と同等の精度が人工知能により実現できれば、専門医不足の地域にも精度の高い医療を提供できる可能性があります。

〔対象・研究方法〕 この研究のため、2017年10月1日から2018年12月31日までに、当院で診療させていただいた方の調査を行います。対象となるのは当院で胃内視鏡をうけた患者さんで、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（診断・治療内容・内視鏡画像）のみです。この研究で得られた情報は、共同研究者である特定国立研究開発法人産業技術総合研究所人工知能研究センター（責任研究者：野里博和）へ、患者様個人がいつさい特定されない形で提供させていただき、ともに解析を行う予定です。この研究の科学的妥当性と倫理性は、帝京大学倫理委員会及び日本医師会倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

〔主研究機関名〕 帝京大学医学部内科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

データ上ではすべての患者様は匿名化（任意の識別番号を付与）されており、患者様のお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

〔その他〕 本研究は通常業務の内視鏡検査時の動画を撮影するのみのため、本研究のための追加費用はありません。通常健康保険による診療の範囲での検査となる。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

当学担当者： 帝京大学医学部内科学講座 准教授 小田島慎也

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211（代表）〔内線 16643〕